

秋田県由利本荘市石脇『本荘マリーナ』に漂着した北朝鮮の木造船について

1 概要

平成29年11月23日(木)23時半頃、秋田県由利本荘市石脇にある船の係留施設『本荘マリーナ』付近の民家でインターフォンが鳴り在宅中の女性に対応に出ると男たちが外国語を話していることから、「不審者がいる。何を言っているか分からない」と110番通報し、その後駆け付けた警察によって8人の男達(30～50代とみられ、厚手の防寒着を着用)が由利本荘署に保護された。

また同マリーナ内の岸壁には8人が乗船してきたと思われるハンゲルで「チョンジン」と読める表記のプレートが付いた後部が損傷した木造船1隻(全長約20メートル)が漂着し、船内に水揚げしたとみられるイカやイカ釣り漁などに使う集魚灯や漁具、食料があった。

保護された8人については仙台入国管理局の係官が聴取した結果、朝鮮語で「約1カ月半前に北朝鮮からイカ漁に出た・・・船のエンジンが故障し、約1カ月間漂流していた」などと話し、帰国を希望しているという。

船などの状況から出漁中に遭難したとみられている。

また全員が、北朝鮮への早期帰国を望んでいるという。

一方、漂着した木造船については同マリーナの入り口に県警車両が配置され規制線を敷いて警戒に当たっていたが25日(土)08:00頃、木造船が無くなっていることに職員が気づき、県警が付近を捜索した結果、26日(日)になって周辺の海中から船の一部とみられる木片を引き上げられている。

小此木八郎国家公安委員長は二十四日の閣議後の記者会見で、漂着した8人が北朝鮮から来たことを認めた上で、漁をしていて船が故障し漂着した、と説明していると明らかにした。

県警も「亡命や脱北者の可能性は低い」との見方を明らかにした。





2 記事

(1) 11月24日報道

ア 時事通信

■「北朝鮮から来た」8人保護＝由利本荘市に木造船漂着一漁で故障か・秋田 11/24(金) 7:36 配信



[秋田県警は24日、同県由利本荘市で国籍不明の男性8人を保護したと発表した。8人は「北朝鮮から来た」と話しているといい、同市内の岸壁に漂着した木造船1隻\(中央\)も見つかった。](#)

秋田県警は24日、同県由利本荘市で国籍不明の男性8人を保護したと発表した。

8人は「北朝鮮から来た」と話しているといい、同市内の岸壁に漂着した木造船1隻も見つかった。

小此木八郎国家公安委員長は同日の閣議後記者会見で「男性らは『北朝鮮から漁のために来たが、船が故障して漂着した』と話している」と述べた。

小此木氏らによると、23日午後11時25分ごろに「(船の係留施設の)本荘マリーナに不審者がいる」と110番があり、秋田県警が同市内で8人を保護した。

県警によると、朝鮮語のような言葉を話しており、健康状態に問題は無いとみられる。

県警は事情を聴くなどして、詳しい状況を調べている。

■「北朝鮮から来た」8人漂着＝イカ釣り漁で船故障か―手続き経て帰国見通し・秋田 (2017/11/24-17:38)



国籍不明の男性8人が乗って来たと思われる木造船（中央）＝24日午後、秋田県由利本荘市

23日午後11時25分ごろ、秋田県由利本荘市の船の係留施設「本荘マリーナ」に不審者がいると110番があり、県警は同市内で国籍不明の男性8人を保護した。

県警などによると、男性らは朝鮮語で「北朝鮮からイカ釣り漁などのために来たが、船が故障して漂着した」と話しているといい、同市内の岸壁に漂着した木造船1隻も見つかった。

県警によると、8人はいずれも成人の男性で、健康状態に問題はないという。

乗ってきた船は全長15～20メートルほどで、魚を集めるための電球が複数付いていた。

船内には食料もあったとみられる。

男性らは「エンジンが壊れて漂流し、座礁した」と話しており、県警は事情を聴くなどして、詳しい状況を調べている。

関係者の話では、男性らは1カ月ほど前に北朝鮮を出港したとみられる。

政府は亡命や脱北の可能性は低いとみており、北朝鮮側との非公式協議などの手続きを経た上で同国に帰国させる見通し。

イ 秋田魁新報

■北朝鮮の漁船遭難か、男性8人保護 由利本荘市 2017年11月24日 掲載 2017年11月24日 更新



由利本荘市の「本荘マリーナ」付近に漂着した木造船＝24日午前10時15分



23日午後11時半ごろ、秋田県由利本荘市石脇の船舶係留施設「本荘マリーナ」付近に「不審者がいる」と、近くの住民から110番があった。

駆け付けた由利本荘署員が国籍不明の男性8人を発見、保護した。

朝鮮語で「イカ漁をするために北朝鮮から出港した」と話しており、出漁中に遭難したとみられる。

全員、北朝鮮への早期帰国を望んでいるという。

近くの消波ブロック付近では長さ15～20メートルの漁船らしき木造船も見つかった。

捜査関係者によると、8人は「イカ漁で約1カ月前に北朝鮮の港を出発した。数週間で戻る予定だったが、エンジンが故障し漂流した」と説明している。

全員命に別条はなく、出航時から8人で死者や行方不明者はいないという。

船は船尾部分が破損、水揚げしたとみられるイカが船内にあった。

船のプレートにはハングルで「チョンジン」と読める表記があり、日本海に面した北朝鮮北東部の都市、清津の可能性がある。

■北朝鮮工作員？ 深夜の由利本荘市、住民に緊張走る 2017年11月24日 掲載



由利本荘市の「本荘マリーナ」付近に漂着した木造船。船尾が沈みかけている＝24日午前11時27分

雨交じりの強風が打ち付けた23日深夜、国籍不明の木造船が突如、秋田県由利本荘市石脇の船舶係留施設「本荘マリーナ」に現れた。

大荒れの海で今にも沈みそうな船体。

乗っていた男性8人は由利本荘署に保護され、「北朝鮮から来た」と話した。工作員では一。

一帯の海岸は厳しく通行が規制され、住民に緊張が走った。

午後11時半ごろ、マリーナ近くの民家のインターホンが鳴った。

住人の女性は男性たちが外国語を話しているのを聞き、「不審者がいる」「何を言っているか分からない」と110番した。

船が見つかった海岸付近では、雪がちらつく中、パトカーが現場への道路の通行を規制し、物々しい雰囲気包まれた。

■「漁で船が故障した」と漂着男性 2017年11月24日 掲載

小此木八郎国家公安委員長は24日の閣議後の記者会見で、秋田県由利本荘市に木造船で漂着した男性が、北朝鮮から来たことを認めた上で、漁をしていて船が故障し漂流した、と説明していると明らかにした。

■8人「北朝鮮から来た」 遭難か、由利本荘市に漂着 2017年11月24日 掲載

秋田県警由利本荘署が24日未明に由利本荘市の本荘マリーナ付近で発見、保護した男性8人は「北朝鮮から来た」と話していることが分かった。

同署は遭難した可能性があるとみて調べている。

■「亡命や脱北の可能性低い」と県警 2017年11月24日 掲載

秋田県由利本荘市で見つかった船の8人について、県警は「亡命や脱北者の可能性は低い」との見方を明らかにした。

捜査関係者によると、早期帰国を望んでいるという。

ウ 毎日新聞

■[外国船漂着](#) 「北朝鮮から来た」秋田・由利本荘で8人保護

毎日新聞 2017年11月24日 07時23分(最終更新 11月24日 11時15分)



防波堤の内側に止められた漂着したとみられる船＝由利本荘市石脇田尻の本荘マリーナで、2017年11月24日午前8時24分、川口峻撮影

23日午後11時半ごろ、秋田県由利本荘市の海岸付近に不審者がいると近くの住民から110番があった。

県警由利本荘署員が船舶係留施設「本荘マリーナ」で、外国のものとみられる船が漂着しているのを発見。船は木造船で、男性8人が乗っており、同署の調べに「北朝鮮から来た」と説明しているという。いずれも命に別条はなく、朝鮮語らしい言葉を話している。

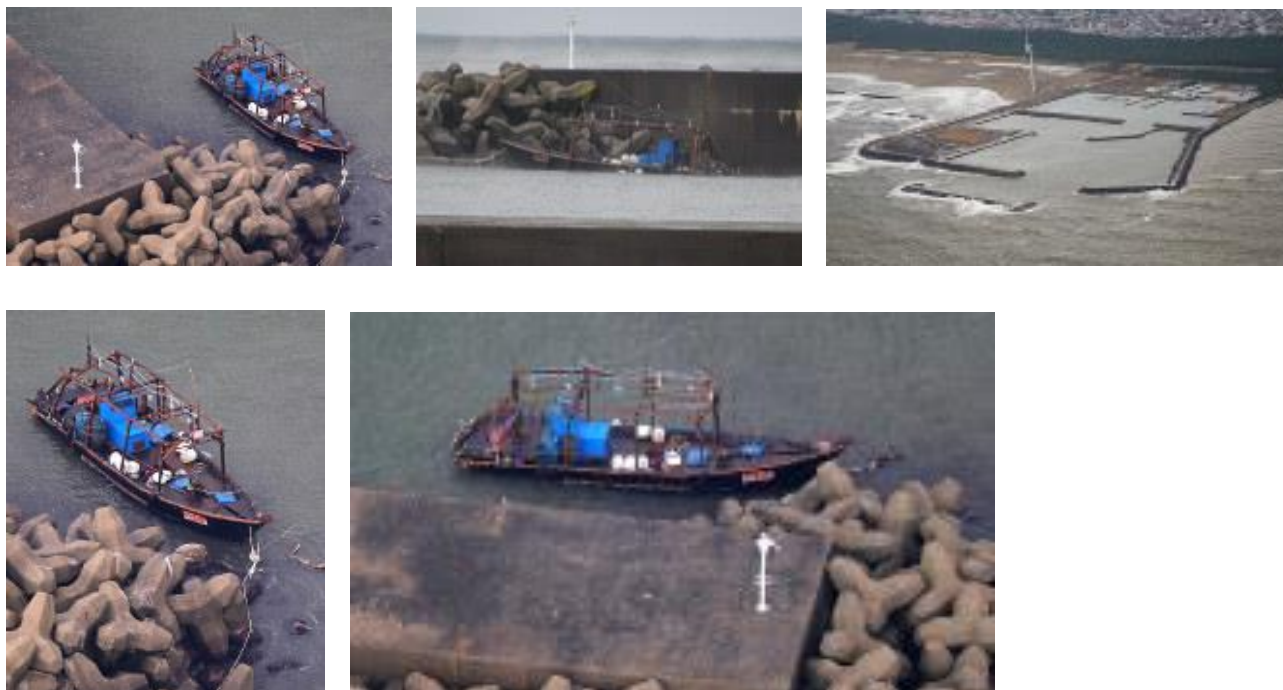
同署は8人を保護し、漂着した経緯などを調べている。(共同)

■「北朝鮮から来た」秋田・由利本荘で8人保護 2017年11月24日



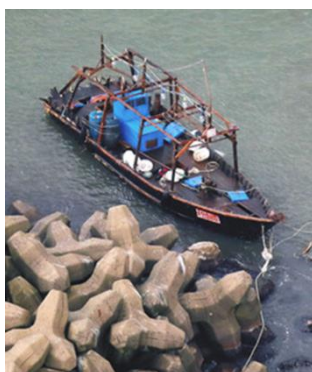
漂着した外国のものとみられる木造船＝秋田県由利本荘市で2017年11月24日午前9時35分、本社機「希望」から長谷川直亮撮影





エ 東京新聞

■北朝鮮から木造船漂着 秋田、8人保護「漁していて故障」 2017. 11. 24夕刊



秋田県由利本荘市の「本荘マリーナ」付近に漂着し係留された木造船＝24日午前9時38分

二十三日午後十一時半ごろ、秋田県由利本荘市の海岸付近に不審者がいると近くの住民から一一〇番があった。県警由利本荘署員が駆け付け、船舶係留施設「本荘マリーナ」で、外国のものとみられる船が漂着しているのを発見。木造船で男性八人が乗っており「北朝鮮から来た」と説明、朝鮮語らしい言葉を話している。

小此木八郎国家公安委員長は二十四日の閣議後の記者会見で、漂着した八人が北朝鮮から来たことを認めた上で、漁をしていて船が故障し漂着した、と説明していると明らかにした。県警も「亡命や脱北者の可能性は低い」との見方を明らかにした。捜査関係者によると、早期帰国を望んでいるという。船内には水揚げしたとみられるイカがあった。

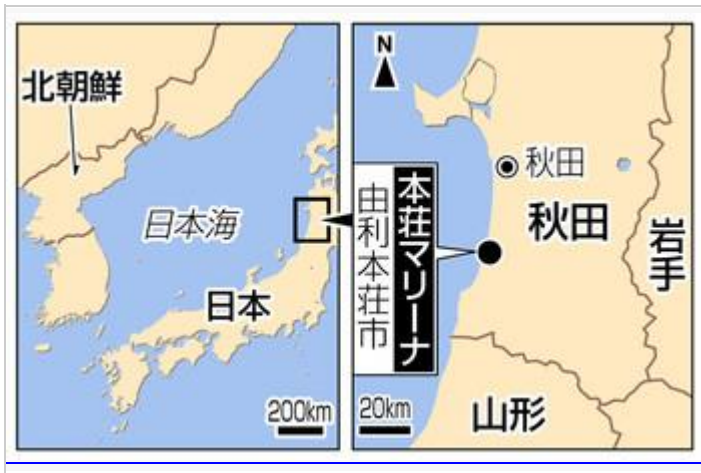
船のプレートにはハングルで「チョンジン」と読める表記があり、日本海に面する北朝鮮北東部の都市、清津の可能性がある。

署は八人を保護。通訳を交え、仙台入国管理局と共に、漂着した経緯について事情を聴いている。いずれも命に別条はなく、厚手の服装だった。

菅義偉（すがよしひで）官房長官は記者会見で「政府として、関係機関が一体となって適切に対応する」と述べた。

日本海側では国籍不明の船が度々見つかっており、青森県内では十九日と二十日、海岸に木造船が打ち上げられているのが相次いで見つかり、いずれの船体にもハングルとみられる文字が書かれていた。

秋田県内では、二〇一五年十一月に能代市の海岸に木造船が漂着し、船内と付近で、一部白骨化した男性二人の遺体が見つかった。



(2) 11月25日報道

ア 秋田魁新報

■北朝鮮の漂着船なくなる 県警「適正に対応」 由利本荘市



木造船がなくなった由利本荘市の「本荘マリーナ」付近＝25日午前10時47分

秋田県由利本荘市の船舶係留施設「本荘マリーナ」の近くに木造船が漂着し、北朝鮮から来たとされる男性8人が保護された事故で、県警は25日、現場から船がなくなったことを明らかにした。

海中に沈んだか、防波堤の外側に流された可能性があるともみている。

「北朝鮮から出漁中にエンジンが故障して漂流した」とする8人の証言を裏付ける重要な物証を失ったことになるが、県警は船の管理状況などについて「適正に対応していた。個別の事柄は話せない」と詳しい説明を避けている。

マリーナによると、25日午前8時ごろ、船がなくなっているのに職員が気付いた。

県警は民間漁船の協力を得て午前10時40分ごろから現場近くの海を調べ、県警ヘリ「やまどり」でも上空から捜索したが、見つからなかった。

付近で木片や浮輪、ロープを確認したが、木造船との関連性は不明という。

イ 時事ドットコムニュース

■漂着の木造船、姿消す＝流されたか、確認急ぐ－秋田



防波堤に係留されていた木造船。国籍不明の男性8人が乗って来たとみられる＝24日午後、秋田県由利本荘市
秋田県由利本荘市の海岸に木造船が漂着し、北朝鮮から来たとみられる男性8人が保護された問題で、係留していた場所から船が無くなっていることが25日、分かった。

県警は船が沈んだか流された可能性があるともみて、ヘリコプターを飛ばすなどして確認を進めている。

木造船は24日時点で防波堤につながれた状態だった。

同市の係留施設「本荘マリーナ」によると、遅くとも25日午前8時ごろには係留場所から姿を消していたという。

県警の捜査員が、船の行方が分からなくなった後の同日午前、地元の男性が所有する船に同乗して港内を捜索。男性によると、木造船が係留されていた場所の周辺に船の残骸などはなかったという。近くの消波ブロックにロープが巻き付いた流木が引っかかっており、ロープの先には浮輪が付いていた。魚群探知機で港内を調べたが、船らしきものは発見できなかった。男性は「波が高く、かなり荒れている。夜中に沈み、引き潮で湾外に流された可能性もある」と話した。(2017/11/25-14:54)

ウ 産経フォト ニュース

■漂着の北朝鮮船が消えた 流された？、秋田・由利本荘市 2017.11.25 12:00 更新 sty1711250012



24日に係留されていた場所に北朝鮮から来たとされる木造船の姿はなかった
＝25日午前、秋田県由利本荘市(福島範和撮影)

秋田県由利本荘市の海岸に漂着した北朝鮮籍とみられる木造漁船について秋田県警が25日朝、漂着した場所からなくなっているのを確認した。

海に流された可能性もあり、県警が現場の状況を調べている。



秋田県由利本荘市に漂着し、係留された北朝鮮から来たとされる木造船
＝24日午後、秋田県由利本荘市(福島範和撮影)

漂着した漁船は24日まで同市内の船舶係留施設「本荘マリーナ」内の防波堤につながれていた。

しかし、同マリーナの話では、25日午前8時ごろにはつながれていた場所から姿が消えていたという。

秋田県警は24日、防波堤へつながる道路を立ち入り規制し、24時間態勢で警戒していたが、25日午前の段階で船がなくなっているのを確認した。

国土交通省港湾局の観測によると、25日朝にかけての秋田港の波高は午前6時40分に最大2.23メートルだった。



漂着した北朝鮮船の乗組員8人がいる秋田県警由利本荘署
＝25日午前、秋田県由利本荘市(福島範和撮影)

一方、県警由利本荘署で保護された漁師ら8人は健康状態に問題なく、25日朝には弁当を食べたという。今後、仙台入国管理局などが本格的な事情聴取を行う。
漁船は全長約20メートルのイカ釣り漁船。
エンジンが故障し、後部が損傷した状態で見つかった。
23日午後11時半ごろに周辺住民の通報で発見された。

(3) 11月26日報道

ア 秋田魁新報

■海中から木片、北朝鮮船の一部か 本荘マリーナ近く 2017年11月26日 15時47分 掲載



クレーンで海から引き揚げられる木片＝26日午後2時40分ごろ

秋田県由利本荘市の本荘マリーナ近くで26日、海中から木片が引き揚げられた。
漂着後に行方が分からなくなった北朝鮮籍とみられる木造船の一部の可能性はある。

イ 毎日新聞

■<北朝鮮籍木造船>漂着船の一部か 木片みつかる 11/26(日) 19:40 配信

秋田県由利本荘市の海岸に漂着した北朝鮮籍とみられる木造船の行方が分からなくなっていた問題で、秋田県警は26日、周辺の海中から船の一部とみられる木片を引き上げた。

捜査関係者への取材で分かった。

県警は、引き続き海中を捜索する方針。

船は23日に漂着し、由利本荘署が乗組員の男性8人を保護。

全長約20メートルの漁船とみられ、消波ブロックにロープでつながれていたが、25日朝になくなっていた。

【森口沙織】

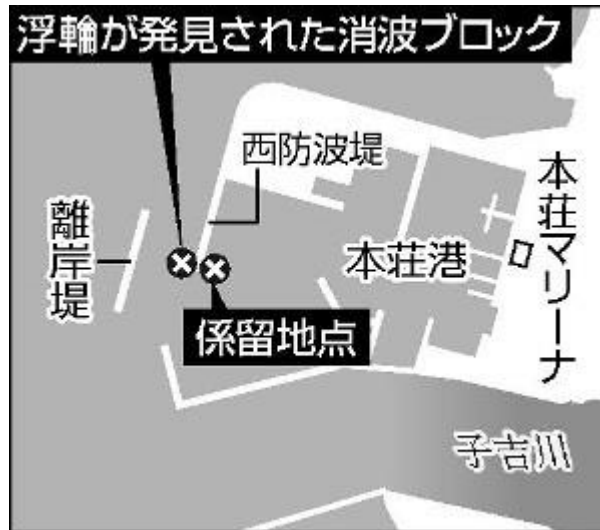
(4) 11月27日報道

読売オンライン

■不明木造船は沖合か、海底か…船体の一部？発見 2017年11月27日 07時55分



木造船を捜索する県警のボート(26日、由利本荘市石脇の本荘港で)



秋田県由利本荘市の海岸に北朝鮮籍とみられる木造船が漂着し、男性8人が保護された問題で、所在が分からなくなっていた木造船について、秋田県警は26日、係留されていた場所付近を捜索したところ、船体の一部とみられる木片複数枚を回収した。

県警は所在がわからなくなった木造船の一部の可能性があるとみて調べている。

行方が分からなくなった木造船の本体について、地元の漁業関係者からは〈1〉水中を漂って沖合へ流れ出た〈2〉海底に沈んで消波ブロックの根元に引っかかった——との二つの見方が出ている。

木造船が係留されていたのは、マリーナ管理棟から西へ約500メートルの西防波堤の南端内側。漂着した23日深夜には、船首のロープが消波ブロックの突起部につながれていた。

地元関係者の間では、船は25日午前5時頃、ロープにつながれたまま、西防波堤の南端をぐるりと回って外海側に移動、海岸からは隠れて見えなくなったとの話が出ている。しかし、同9時過ぎ、民間の遊漁船が付近を航行し、船体が消えていることを確認して警察に通報した。救命用の浮輪と切れたロープが見つかっている。

木造船は浮力があり、海底に着地せず、水中を潮で運ばれたというのが沖合流出説だ。

一方で、沈没して海底の突起物などに引っかかり、木造船の本体が動けずにいるとの見方も。海岸から県警の捜索活動を見守った漁師は、「消波ブロック周辺は海流が速く、ここにたたき付けられた可能性もある」と推測。26日の捜索では、木造船との関連の可能性のある浮遊物を回収、沈没説の根拠のひとつとなっている。

別の漁師は「天候が悪化することは分かっていたはず。すぐに船着き場にえい航しておくべきだった」と警察の対応に首をかじげた。2017年11月27日07時55分

○産経新聞

■佐竹敬久・秋田県知事「捜査の機会を逃がした」北朝鮮船行方不明で県警を批判 11/27(月) 17:17 配信

北朝鮮籍とみられる男性8人を乗せて秋田県由利本荘市に漂着した木造船が現場からなくなり、行方不明となっている問題で、佐竹敬久知事は27日の記者会見で、工作船かどうか検証する機会を逃したとして、県警の対応を批判した。

知事は「周辺(住民)は不安だ。本当に漁船なのか。スパイ船なのか。8人だけなのか。8人はああいう状態だが、例えば2人は潜入したとか…」と指摘。

「しっかりと船を調べないと。調べれば痕跡があるから。地元の漁民の方も言っていたが、移動できるときに移動して証拠の保全をすべきだった。住民に不安を与え、捜査の機会を逃したのは疑問が残る」と述べた。

一方、菅義偉官房長官は同日の記者会見で、記者から船がなくなったのは悪天候が理由かを問われ、「基本的にそうだろう。船自体は発見できていないが、付近で船に積まれていたと考えられる木片や漁具などを回収した」と述べた。

秋田県では昭和56年に男鹿市の海岸で、北朝鮮で1カ月間の工作員教育を受けて戻ってきた在日韓国人の男が逮捕され、朝鮮労働党戦闘部に所属する「戦闘員」と呼ばれる案内役の工作員2人が逃走する「男鹿脇本事件」が起きるなど、1960年代から80年代にかけて北朝鮮工作員の潜入・脱出事件が数多く確認されている。

○

(5) 11月28日報道

3 参考記事

(1) 2017年7月下旬、時事ドットコム

■海保、北朝鮮漁船に警告 写真特集



海上保安庁は2017年8月31日、日本海の排他的経済水域(EEZ)内で違法操業する北朝鮮漁船の取り締まりを撮影した写真を公開した。

違法船の増加などを受け、海保は7月から初めて参加。

放水も交え、延べ約820隻に警告した結果、8月中旬以降ほぼ姿を消したという。

この海域は日本海中部の「大和堆」(やまとたい)とその周辺で、イカの好漁場となっている。

数年前から北朝鮮漁船の違法操業が増加。

取り締まりに当たった水産庁の船が7月7日、同国籍とみられる船の乗組員から小銃を向けられる事件も起きた。

海保は直後から、複数の巡視船を現場に派遣し、水産庁と連携して取り締まった。

1日当たり50隻から百数十隻の北朝鮮漁船が確認され、音声や電光掲示板で退去するよう警告。

従わない場合は放水銃も使った。

摘発例はなく、取り締まりに伴う事故も起きていないという。

写真は、退去警告に従わない北朝鮮漁船に放水する海上保安庁の巡視船＝2017年7月下旬、日本海大和堆周辺
[同庁提供]【時事通信社】



(2) 時事ドットコム 2017. 11. 16

■能登沖で北朝鮮船？転覆＝15人乗りか、3人救助－海保

15日午後3時40分ごろ、海上保安庁の巡視船が能登半島の北方約360キロ沖で、転覆した小型船を発見し、船底の上にいた男性3人を救助した。

3人は朝鮮語で「乗組員は15人で、北朝鮮から出港した」と話しており、海保が捜索している。

海保によると、同日午後1時45分ごろ、海上自衛隊の航空機から、日本海中部の好漁場「大和堆(やまとたい)」の北方海域で転覆船を見つけたと連絡があった。

発見場所は日本の排他的経済水域(EEZ)外で、転覆したのは漁船とみられる。(2017/11/16-01:46)

(3) 時事ドットコム 2017. 11. 24

■北朝鮮、漁業に力＝制裁下で密輸目的も



中国国境沿いにある北朝鮮の新義州近くの川で働く北朝鮮の漁民＝9月4日(AFP＝時事)

【ソウル時事】

北朝鮮は国際社会の制裁が強まる中、国を挙げて漁業に力を入れている。

中国政府は北朝鮮からの海産物の輸入を停止したが、北朝鮮は漁獲量の拡大を目指すと公言。

韓国の専門家は密輸や人心掌握に使う可能性を指摘する。

米国連代表部によれば、北朝鮮は年間約3億ドル(約330億円)相当の海産物を輸出。

韓国政府によると、2006年から減少傾向だった漁獲量は10年以降拡大を続け、金正恩政権が発足した12年の737トンから15年は931トンに増加した。

中国政府は8月、国連安保理決議履行のため、海産物の輸入を停止。

だが、今月7日の朝鮮中央通信によると、北朝鮮は内閣拡大総会で「今年の水産物生産計画を超過して遂行する」方針を確認。

同日付の朝鮮労働党機関紙・労働新聞も冬場の漁業シーズンが始まり、「社会主義の海の香りが全国にあふれるようにすべきだ」と社説で成果を挙げるよう呼び掛けた。

韓国産業銀行統一事業部の李有振研究員は北朝鮮の狙いについて、海産物は「制裁後も国境付近では取引されている」と密輸目的の可能性を指摘する。

中朝国境の丹東市などでは、制裁後も北朝鮮産の海産物が売れ筋商品としてひそかに取引されているという情報もある。(2017/11/24-20:00)

(4) TBS ニュース 11. 25

■新潟・佐渡市に木造船残骸と遺体漂着、北朝鮮からか

今度は木造船と遺体です。

新潟県佐渡市の海岸に木造船の残骸と男性の遺体が漂着しているのが見つかりました。

北朝鮮から流れ着いたものとみて、関係機関が調査しています。

ハングルが書かれた救命胴衣。

木造船に積んであったものなのでしょうか。

25日午前6時半ごろ、新潟県佐渡市北片辺の海岸に木造船とみられる船の残骸と男性の遺体が打ちあがっているのを住民がを見つけ、通報しました。

見つかった遺体は上半身裸で腐敗が進んでいて、死後1か月以上たっているものとみられ、警察が死因などを調べています。

この海岸から500メートル離れた岩場では、23日も木造船が漂着しているのが見つかり、船体にはハングルが書かれていました。

海が荒れるたびに流れ着く木造船。

秋田県由利本荘市でも23日に国籍不明の漁船が漂着し、「北朝鮮から来た」と話す男性8人が保護されています。

(5) 時事ドットコム 11. 26

■海岸に2遺体、北朝鮮からか＝船の残骸？ 木片多数—新潟・佐渡 11/26(日) 20:41 配信

26日午前9時40分ごろ、新潟県佐渡市石花で、海岸に人の遺体があると近所の男性から110番があった。県警佐渡西署によると、遺体は男性で一部が白骨化していた。近くの海岸では25日朝、北朝鮮船籍の木造船の残骸とみられる多数の木片などに交じり、別の男性の遺体が見つかった。身元や死因はいずれも不明。県警と佐渡海上保安署は、北朝鮮から漂着した可能性もあるとみて関連を調べている。佐渡西署によると、26日に通報があった遺体は身長約150センチ。所持品は見つかっていない。一方、25日に遺体が見つかったのは約450メートル南に離れた同市北片辺の海岸。佐渡海上保安署によると、遺体は身長約170センチで腐敗が進んでいた。

(6) 日テレニュース 11. 26

■船体に数字 海岸に木造船打ち上げられる 11/26(日) 19:25 配信

秋田県男鹿市の海岸に木造の船が打ち上げられていることがわかった。海上保安部や警察は、天候の回復を待って内部を調べることにしている。船が見つかったのは男鹿市野石の宮沢海岸。秋田海上保安部によると24日午前8時半ごろ、海岸を歩いていた男性から「沖に木造の船がある」と海上保安部に通報があった。海上保安部や県警では船を確認したものの悪天候で近づくことができず、詳しいことはわかっていない。漂着したのは全長がおよそ20メートルの木造船で、船体には数字が書かれていた。現場は、海水浴場のある砂浜が続く海岸。秋田県内では今月23日、由利本荘市で北朝鮮からとみられる木造船が流れ着き、8人が保護されている。警察と海上保安部は天候の回復を待って船内を調べることにしている。

(7) 時事ドットコム 11. 26

■秋田沿岸にまた木造船漂着＝男鹿市の海水浴場

26日午前8時半ごろ、秋田県男鹿市の沿岸で木造船が漂流していると付近の住民から110番があった。県警男鹿署の警察官が駆け付けたところ、同市の宮沢海水浴場の砂浜に木造船が打ち上げられているのを確認した。船首に8桁の数字が書かれているという。同署は船内に遺留品がないかや、周辺に不審な人物がいないか調べる。秋田県では23日に由利本荘市の係留施設の波消しブロックに木造船が漂着し、「北朝鮮から来た」と話す男性8人が保護されている。(2017/11/26-19:48)

(8) テレ朝ニュース

■「ライフジャケットが…」秋田でまた木造船が漂着 11/26(日) 17:30 配信

26日、秋田県男鹿市の海岸に木造船が漂着しているのが見つかりました。秋田県内では、23日に北朝鮮のものと思われる木造船が流れ着いています。午前8時半すぎ、男鹿市の海岸に木造船が漂着していると近くの住民から通報がありました。船は全長約7メートルで、海上保安部によりますと、24日午前10時に沖合約30メートルで傾いた状態で浮いていて、26日になって海岸に流れ着きました。船の中は確認できていないということです。目撃した人:「ライフジャケットは波打ち際に2つ。ぼろぼろのが寄ってきた」秋田県内では23日にも由利本荘市に木造船が漂着し、「北朝鮮から来た」と話す男性8人が保護されています。

(9) 朝日新聞デジタル

■秋田に別の木造船が漂着、8人の遺体発見 男鹿の海岸 11/27(月) 12:31 配信

秋田県男鹿市野石の宮沢海水浴場に26日、木造船が漂着し、船内から8人の遺体が発見されたことが27日、秋田海上保安部への取材でわかった。同海保が船籍や、遺体の身元などを調べている。

同海保によると、木造船が26日午前8時半ごろ、海岸から30～50メートル沖合を漂流しているのを近所の住民が発見。その後、海岸へ打ち上げられた。

男鹿市から南に約70キロ離れた同県由利本荘市には23日、「北朝鮮から来た」と話す8人の男性を乗せた木造船が漂着している。

(10) 秋田さきがけ

■男鹿の漂着船に8遺体 一部白骨化、北朝鮮からか

2017年11月27日 掲載 2017年11月27日 更新



漂着した木造船から遺体が見つかり、船内を調べる秋田海上保安部の関係者ら
＝27日午前11時13分、男鹿市野石の宮沢海水浴場



秋田海上保安部は27日、秋田県男鹿市野石の宮沢海水浴場に漂着した木造船の中から、8人の遺体が見つかったと発表した。

一部が白骨化しており、死後長期間が経過したとみられる。

船内からはハンゲルが書かれた北朝鮮製とみられるたばこの箱が発見されたことが、関係者への取材で判明。北朝鮮から流れ着いた船の可能性が強まった。

同保安部によると、遺体の年齢や性別は不明。県警と合同で検視を行い、死因などを調べている。

男鹿漂着船に8遺体

一部白骨化、北朝鮮からか

秋田海保安部は27日、男鹿市野石の宮沢海水浴場に漂着した木造船の中から、8人の遺体が見つかったと発表した。一部が白骨化しており、死後長期間が経過したとみられる。船内からはハングルが書かれた北朝鮮製とみられるたばこの箱が発見されたことが、関係者への取材で判明。北朝鮮から流れ着いた船の可能性が強まった。

同保安部によると、遺体の中で発見した船内にはたばこ年齢や性別不明、異国名の箱のほか、中国語が書かれた同種機を、死因をた動力とみられる機もあつたといふ。

船は全長約7メートル、幅約3メートル、底が平ら。船首付近に「日」の文字が確認されたのは26日午後5時50分、宮沢海水浴場近くの海に船が漂着したと目撃された。スクリューが壊れておらず、波が穏やかだった。保安部は27日午前8時までに船内を捜索し、甲板の下に内を捜索できなかったため、船内8遺体を相次いで発見した。同日午後11時、保安部は野石の宮沢海水浴場に漂着した木造船から遺体が見つかった船の漂着場所を地図上で示している。



日には石川県・能登半島沖で転覆した船から北朝鮮の男性3人が救助され、7人の遺体が見つかった。23日には、由利本荘市の船舶留施設「一本荘マリーナ」近くに漂着、乗っていた男性8人が異警に保護されている。

漂着した木造船から遺体が見つかり、船内を調べる秋田海上保安部の関係者ら。27日午前11時13分、男鹿市野石の宮沢海水浴場



男鹿市野石の宮沢海水浴場に漂着した木造船＝27日午後1時半

「まさか船の中に遺体があったなんて…」。
男鹿市野石の宮沢海水浴場に打ち上げられた木造船の中から27日、8人の遺体が発見された。

金正恩氏の指示で下痢

遭難した北朝鮮漁船が、日本海側の沿岸に漂着する出来事はこれまでもたびたび起きている。

2015年10月から2016年1月までの間に、北朝鮮の漁船と見られる木造船が14隻漂着し、31人の遺体が発見された。

当時、こうした出来事について北朝鮮の咸鏡南道(ハムギョンナムド)に住む内部情報筋は、

「咸鏡南道だけでも漁に出て帰ってこない行方不明者は年間150人以上になる。年末に道の人民委員会と、道の保安局(警察)が集計した数字であり、咸鏡北道(ハムギョンブクト)や江原道(リャンガンド)を含めると数百人以上になるだろう」

と述べていた。

(参考記事: [北朝鮮、漁船海難事故多発…住民「行方不明者豊年だ」](#))

遭難事故が起きる理由について、「無理をして操業していることが原因だ」と情報筋は語る。

行方不明者の大多数は、個人の木工職人がいい加減につくった小舟レベルの小さな木造船で漁をしていたという。

慢性的な経済難のため、ほとんどの漁民が小さな木造船、それも故障が多い中国製エンジンを積み、通信装置なしで無理な操業をするため、時化やエンジンの故障などで遭難するのだ。

今回のケースもこのパターンにあてはまると見られる。

遭難した漁船はイカ釣り漁船とされているが、北朝鮮で11月と12月はハタハタ漁が中心となる。

ハタハタをめぐるっては、こんなエピソードもある。

金正恩党委員長が兵士達の食生活を改善せよとの指示で、食糧配給が大幅に増やされた。

しかし管理が悪かったせいか、ハタハタのスープを食べた兵士達がひどい下痢を起こしたというのだ。

一方、比較的優遇されていた核・ミサイルをはじめとする兵器を開発し製造する軍需工場すらも、外貨稼ぎのために大規模な投資をして、イカ漁に乗り出している。

イカは中国でも需要が多く、手っ取り早い外貨稼ぎの手段でもある。

(参考記事: [金正恩氏の「兵器開発部隊」の財源は「イカ漁」だった](#))

海に出るのは男たちだけではない。

北朝鮮の市場で中心的存在である女性たちも漁業に参戦。

女性の「網元」が日本海で荒稼ぎするケースもある。

かつての日本同様、北朝鮮でも女性が漁船に乗り込むことをタブー視する風潮があったのだが、それだけ漁業が稼げるということだろう。

(参考記事: [日本海で大暴れする北朝鮮の「オンナ漁師」たち](#))

庶民達にとって漁業はハイリスク、ハイリターンの商売のようだ。

金正恩党委員長も、水産関係の企業所や施設を頻繁に視察し、水産業に力を入れるよう檄を飛ばしている。

しかし、現場では庶民が粗末な装備で、命がけで漁に出ざるをえない状況にある。

金正恩氏は、そのことをどこまで理解しているのだろうか。